

# 事務局だより I N F O R M A T I O N



安寧を祈る

# KIMASSI

# KANAZAWA

Vol.148  
January

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS  
URL <https://www.kimassi.or.jp/>

2024年1月

金沢問屋センターニュース

新年互礼会

2024年度の経済見通し

辰年男大いに語る

金沢市卸売業組織力強化支援事業報告

わが社をPR

事務局だより

10月

●30日～31日 BCP委員会防災等視察  
埼玉県熊谷市の能美防災株式会社メヌ工場様・  
協同組合熊谷流通センター様を訪問

11月

●6日 理事会  
1. 総務委員会より  
(1) 出資金見合いの緊急融資について  
2. 組合運営委員会より  
(1) 会館運営状況について  
(2) 問屋町共同施設整備について  
(3) レストランスペースの貸し出しについて  
(4) 町内一斉清掃について  
3. 厚生委員会より  
(1) 第16回キマツシカップ・ボウリングについて  
(2) ITセミナーについて  
4. BCP委員会より  
(1) 金沢市卸売業組織力強化支援事業について  
(2) 防災について  
5. 街力発信委員会より  
(1) セミナーの結果報告について  
(2) 学童野球支援事業について  
6. 青年部会より  
(1) 10月定例会について  
(2) 11月定例会について  
●22日 ITセミナー  
「経営課題別のデジタル活用パターン～あなたの会社はどんな“デジ活”に取り組みますか?～」  
講師/ITコーディネーター 福田 和夫氏



●24日 青年部会11月定例会

「若手がぐんぐん育つ上司のスキル&マインド～WB C侍ジャパンヘッドコーチが語る志の育成」  
講師/前WBC侍ジャパンヘッドコーチ 白井 一幸氏



●28日 インフルエンザ予防接種 323名受診  
●29日 インフルエンザ予防接種 342名受診  
●30日 インフルエンザ予防接種 335名受診

12月

●4日 理事会  
1. 総務委員会より  
(1) 中間決算について  
(2) 新年互礼会について  
(3) 景況調査について  
(4) 生活習慣病予防健診について  
2. 組合運営委員会より  
(1) 会館運営状況について

(2) 問屋町共同施設整備について  
3. 厚生委員会より  
(1) 第16回キマツシカップ・ボウリングについて  
(2) インフルエンザ予防接種の実施について  
4. BCP委員会より  
(1) 金沢市卸売業組織力強化支援事業について  
5. 街力発信委員会より  
(1) イベント事業について  
6. 青年部会より  
(1) 11月定例会について  
(2) 1月定例会について  
7. 事務局より  
(1) 理事退任について  
(2) 事務局の年末年始について

ご案内 4月より  
会館使用料を改定  
いたします

前号、前々号でもお伝えしましたが、令和6年4月ご利用分より会館使用料の改定をお願いいたします。完成から40年間を経た会館の資産価値を維持するため、また法規制に適合した管理体制にしていけるためにご理解・ご協力をお願いいたします。  
詳細につきましては後日ご案内させていただきます。

編集後記

2023年は世界中で多くの変化がありました。新型コロナウイルスのパンデミックからの回復、気候変動への対応、テクノロジーの進化、そして物価上昇等の社会的な動きなど、世界は常に変化しています。これらの出来事は、私たちの生活に大きな影響を与えています。新しい年の幕開けにあたり、これらの変化をどのように受け止め、前進していくかを考えてみたいと思います。

AI、ロボット工学、サステナブルテクノロジーの分野では、今後も目覚ましい進歩が期待されています。2024年は、新しいチャレンジを始める絶好の機会だと考えます。新しい技術の学習、持続可能な生活への取り組み、コミュニティへの積極的な参加など、小さな一歩から大きな変化を生み出すことができると思います。(Y. I)

第16回 石川県新人学童野球選手権大会 兼  
協同組合金沢問屋センター旗争奪大会

松任若体  
スーパースターズに  
初の栄冠!



11月3日、5日、6日、11日に金沢市の内川スポーツ広場で、県下16チームが参加して5年生以下の新チームとして初めての県大会が開催されました。

11月3日の開会式では、宮地学童野球連盟会長の挨拶に続き、当組合の高桑理事長が参加選手に激励の挨拶を述べました。11日の決勝戦では松任若体スーパースターズ(白山支部)と金沢城東メッツ(金沢支部)が

激突! 接戦の末、松任若体スーパースターズが金沢城東メッツを3対1で破り、初優勝を遂げました。

閉会式では、田中副理事長が選手一人ひとりにメダルをかけ、それぞれのチームの健闘を称えました。そして表彰式の後、優勝・準優勝の両チームがグラウンドを行進し、大会を終えました。

令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復興をお祈りしております。また、発災時より救命救急や復旧にご尽力されている方々に感謝と敬意を表します。



## 脱コロナへと向かう中で 組合の事業も活発に

平素から、組合員の皆様には当組合の事業運営に深いご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。また、お世話になっております関係ご当局的皆様方には、何かとご指導ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

本来であれば1月4日の新年互礼会にて年頭の挨拶を行う予定でしたが、能登半島地震の発生により、やむなく中止させて頂きました。略儀ながら、誌面でのご挨拶とさせて頂きます。

さて、昨年を振り返ってみますと、コロナ禍でダメージを受けた社会経済活動が正常化しつつも、売上の減少・原油・原材料の高騰による収益状況の逼迫、人手不足への対応など厳しい経営環境が続いております。

長引くロシア・ウクライナの問題、また中東情勢など紛争が絶えることはありませんでしたし、欧米や中国経済の動向に注意する必要も出てくるなど、更に先行きが厳しくなっております。

一方で、5月8日に新型コロナウイルスの位置づけがインフルエンザ並みの5類に移行したことにより、ようやく日常生活が戻ってきました。この3年間、開催を取りやめていた行事も徐々に復活し、賑わいが戻ってきました。金沢駅や周辺の観光施設もたくさんのお客で賑わっています。

当組合としても、感染の状況をにらみながら各事業を実施しました。青年部会では、団地内の皆様を対象とした「キマッシ秋祭り2022

3」を開催しました。好評だった焼きサンマーチ千匹の提供、キッチンカーの各店舗もほとんど完売し、天候にも恵まれた最高の一日になりました。今後も青年部会の活動に期待しております。

福利厚生事業としてのキマッシカップ・ボウリング大会は、屋内で行うためコロナ禍では取りやめていましたが、4年振りに実施。会場を金沢コロナワールドに変更し、66名の参加を得て開催することが出来ました。久しぶりの大会で、ストライクやスベアが出る度に歓声が上がりに非常に盛り上がりました。キマッシカップ・オープンゴルフ大会は第19回を迎えましたが、コロナ禍での開催同様シンブルにプレーを楽しんで頂く形をとり、参加者60名が腕を競い合いました。いずれの大会も組合員の従業員皆様の交流にお役に立っていることと存じます。

そもも一つはインフルエンザ予防接種ですが、昨年暮れに一千名の方が受けられ、福利厚生事業の大きな柱になっております。

## 組合の未来を考える 委員会を設置

こういった組合の各事業は、総務委員会、組合運営委員、厚生委員会、BOP委員会、街力発信委員会の5つの委員会を中心に動いています。それに加えて昨年9月、新たに「検討委員会」を立ち上げました。これは今年完成40周年を迎える金沢流通会館の今後の在り方と組合の進む方向について考える委員会、正副理事長と5人の委員長、そして青年部会長で編成されています。

現在、検討委員会では、専門家の方々による調査・分析と組合員の皆様へのヒアリング調査の結果を踏まえた意見交換を小グループに分かれて行っており、既に10回開催されました。今後の理事会で中間報告を行い、さらに議論を重ね、再度理事会にて意見を集約して皆様に報告したいと思っております。

## 能登の皆様の日も早い復興を祈って

昨年の5月5日に「令和5年奥能登地震」が発生し、珠洲市を中心に甚大な被害がありました。この震災からの復興のシンボルとなるべく「奥能登国際芸術祭2023」が開催され、5万人を超える方々が見に来られ、地域経済の回復につながったと拝察いたします。当組合では、芸術祭開催中の10月という大変忙しい時期に珠洲市の金田直之副市長をお迎えしてセミナーを開催し、珠洲市の「街力」とは何か、そして芸術祭として「発信」することで得られたもの、今後の展開などをしっかりと教えて頂きました。

ところが1月1日に「令和6年能登半島地震」が発生。これまでに経験したことのない大規模な災害で、再建しつつあったものが一瞬にして水泡に帰してしまいました。被災された能登の皆様の日も早い復興をお祈りし、微力ながら当組合もご支援できればと考えています。

本年もどうぞよろしく願っています。

# 不確実性が高まる世界経済

# 日本はデフレ脱却の重要局面に

株式会社北國銀行問屋町支店 支店長 **西出 光**



2024年の新春を迎え、皆さまに謹んでお祝い申し上げますとともに旧年中賜りましたご厚情に対し心より御礼申し上げます。

## 2023年の振り返り

昨年の世界経済を振り返りますと、ロシアとウクライナの対立が続く中、イスラエルとパレスチナの軍事衝突が新たに勃発するなど地政学的緊張の高まりが国際貿易やエネルギー市場に大きな影響を及ぼし、下振れリスクが高い状態にありました。欧米では金利情勢の変動が経済に波及し、企業や投資家は金融政策の変化に敏感に反応するなど、様々な要因が複雑に絡み合い世界経済は不確実性の高い1年となりました。

我が国の経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、国内旅行や各種イベントの再開、インバウンド需要の回復などから、物価高や海外経済減速の影響があったものの、底堅い成長が見られました。個人消費は賃金上昇の効果などを背景に一部

## 2024年の見通し

米国の経済活動を下押しする要因となることから緩やかな減速が予想されます。ただし、底堅い雇用情勢や実質所得の増加が個人消費の下支えとなりプラス成長は維持されるとみられます。2024年前半には、高インフレの沈静化を受け、利下げが開始されることで、年後半の米国景気は潜在成長率(2%弱)に向けて緩やかに持ち直すと考えられます。加えて2024年11月に予定されている大統領選挙では民主党のバイデン大統領、共和党のトランプ氏の接戦が予想されますが、混迷を極めるこの見方が強く、第2次トランプ政権が成立した場合、脱炭素政策の後退のほか、米国第一主義の回帰による国際情勢のさらなる不安定化も懸念材料となる見方もあります。

ユーロ圏経済は物価高と金融引き締めで内需が弱く停滞が続いています。が、実質賃金のプラス転換による消費の持ち直しと脱炭素などに向けた財政支援を背景に、経済活動は持ち直すと思定されます。しかしながら欧州中央銀行による利下げは2024年後半

になると予想され引き続き物価高と金融環境の長期化の影響で、成長は緩やかなものとなるでしょう。

中国経済はおおむね政府目標である前年比+5%程度の成長率を維持していますが、不動産市場の調整が抑制要因となるほか2023年に実施した経済対策の効果が一巡することから、2024年にかけて緩やかな減速となる見通しです。足元では米欧の規制強化、デリスキングの動き、習近平一強体制の強まりなどが中国国内のビジネス環境の悪化を招く恐れがあります。こうした中国経済を取り巻く環境変化は、世界各国の中国向け輸出の悪化といった需要面や規制強化で中国の部品調達に制約されることによる生産性の悪化といった供給面を通じて、世界経済にとってマイナス影響となる可能性があります。

そのような世界情勢の中、日本経済の先行きは物価上昇圧力の緩和や賃金上昇による消費拡大などにより、回復基調に戻ると想定されています。2023年7-9月期の実質GDP成長率は前期比年率△2.9%と四半期ぶりのマイナス成長となりました。物価高による個人消費の弱さみや在庫調整、海外景気の減速などから景気は足踏み状態にありましたが、12月の日銀短観では、幅広い業種で景況感が改善し堅調な設備投資計画も確認されることから、景気の下振れ懸念は少ないものと考えられます。ただし「国内の物価高の

長期化」「国内の政局不安」「国際情勢の緊張の高まり」「人件費の増加」「人手不足の長期化」「2024年問題」などは、経済に与えるリスクとして認識しておく必要があるでしょう。また、日銀の金融政策の行方が日本経済に与える影響は強く大きな焦点となっています。4月の金融政策決定会合でマイナス金利の解除を決定すると想定されるため動向を特に注目しています。

最後に石川県の経済については、北陸財務局による12月の管内経済の概況調査では、「新型コロナウイルス感染症の影響がなお一部にみられるものの持ち直しつつある」と報告されています。国内旅行やインバウンドによる観光や宿泊などの回復が鮮明で、足元では回復の動きが見られます。3月の北陸新幹線県内全線開業までとわずかなとなりました。さらなる観光需要の取り込みが期待でき、地元経済にとっては好材料となり景況感はこちらにプラスに転じていくものと予想します。

企業部門では生産性向上や環境配慮に対する設備投資などの動きもさらに活発になっていくと想定されますが、「コロナ禍の資金調達の返済負担などにも配慮しながら金融機関の二層の支援体制の強化も必要となるでしょう。」

私ども北國銀行は、「これからも豊かな明日へ信頼の架け橋をふかぬ」の輪を拡げ地域とともに豊かな未来を築きます」という企業理念のもと、地域やお客様のニーズを的確にとらえ価値提供できるように、従業員一丸となって邁進いたします。

最後になりますが、年頭にあたり皆様方へお祈り申し上げます。ご健康とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も昨年同様にご指導賜りますようお願い申し上げます。

※令和5年12月21日に寄稿頂きました。

# AIに任せてみたら...



株式会社東山商会  
代表取締役  
道上 聖

ChatGPTで年男の新年ご挨拶を生成してみました。  
あけましておめでとうございます。新たな年の始まりに、改めて自らの存在や人生の旅について思いを巡らせています。  
辰年の年男に焦点を当てると、まず中国の伝統的な曆に基づく12支の一つである「辰」は、龍に関連しています。龍は中国の伝説や文化において神聖視され、力強く、幸運をもたらす存在とされています。そのため、辰年に生まれた男性は特別視さ

# 辰年 男大いに語る

## 竜となる足掛かりの年に



織田寝具株式会社  
織田 達也

新年あけましておめでとうございます。協同組合金沢問屋センターの各組合員企業様には日頃よりお世話になり誠にありがとうございます。  
昨年はWBC、バスケットボールW杯、ラグビーW杯とスポーツが大変な盛り上がりを見せました。私は中学生の時にバスケットボール部に所属していたので、バスケットボールW杯での逆転勝利が特に印象に残りました。一昔前程ではありませんが、世界と日本ではフィジカルに差

があります。その中で戦つたために3ポイントシュートという武器を活かしきって格上相手に逆転し、歴史的勝利を収めた姿にとっても感動しました。今年はオリンピックも開催されるので今から楽しみです。  
さて、私は昭和63年3月生まれの年男です。今年で33回目を迎え、36歳となります。星座は魚座ですが、中国の故事が由来とされることわざに、鯉が滝を登ると竜になるという「鯉の滝登り」があります。意味としては、立身出世や勢いが良いことを指し、縁起の良いものとされています。これからの人生まだまだ険しいことが多くあると思います。この

ことわざを自分自身に置き換えて、勢いをつけて滝のように激しく険しい世の中の流れを登りきり、いつか竜のように立派になればと思います。今年はそのための足掛かりとなるよう、前述したバスケットボール日本代表のように自分自身と会社としての強みや武器をもう一度見つめ直し、格上相手と戦うための地盤を作っていけるような一年とするべく日々精進してまいります。  
最後に、各組合員企業様にとりまして、今年一年が実りある有意義な年となることを祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

れます。辰年の年男には、その生まれた年の特性や吉凶が関連しており、彼らには力強く、積極的な性格が期待されることあります。  
一般的に辰年生まれの男性は、冒険心旺盛でリーダーシップの素質を持っていとされます。また、社交的でチャーム的な性格も多く見られ、人間関係の構築において優れた能力を発揮することが期待されます。辰年の人は頭角を現すことが多く、困難な状況にも果敢に立ち向かう傾向があるため、仕事やキャリアにおいて成功を収めることができ、個人的で独自のアプローチを持つことが強調されます。また、芸術やクリエイティブな分野で才能を発揮するこ

とも期待されます。  
辰年の年男の特徴として、龍の象徴としての誇りを胸に、自らの存在を大切に、周囲との調和を大切にしていきたいです。この特異な存在であることを前向きな力に変え、伝統と新しい時代の潮流の中で、自分の存在を意味あるものにしていくために、日々努力と挑戦を続けています。  
新しい年が、皆さんにとっても幸福と繁栄の年でありますように。どうぞ素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈りしております。  
さて、どう感じられたでしょうか。次の年男がまわってくる時に、AIがどのような進歩を遂げているのか楽しみです。

## 金沢市卸売業組織力強化支援事業報告

今年度、当組合では金沢市の支援を受けて「生成系AIの可能性の調査及び、情報発信の再構築」に取り組んでいます。具体的には生成系AIに関するセミナーの開催と、会館の情報発信のため利用しているYouTubeやストリートビューの再構築です。



講師／(株)サイバーアシスト 吉村 正裕氏

酒蔵経営の経験から「ムリ、ムタム」をなくすことがDXの鍵であり、その一環としてAI活用の必要性を説明された。



講師／(株)ドモドモコーポレーション 遠田 幹雄氏

最新のAIを取り巻く環境と、画像の生成など具体的な活用方法を明るく楽しくご教示頂いた。



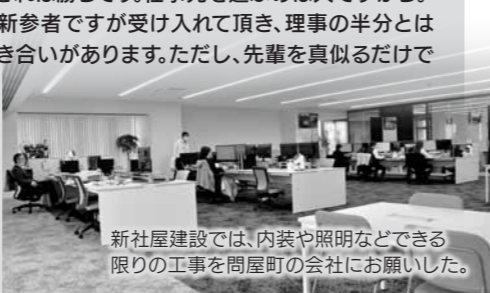
講師／(株)スプラム 竹内 幸次氏

様々なAIサービスの紹介と同時に経営に役立つ点を解説頂くなど、情報満載の回だった。  
なお、YouTubeやストリートビューについては順次ホームページに公開していきます。

## 人のご縁、つながりが仕事を生む

旧社屋が手狭でリクルートにも不利だったため、新社屋の計画を始めたのは2021年のこと。せつかく金沢の間屋町に建てるからには普通のビルにはしたくないと、青年部で一緒だった五井建築研究所の松尾君にメールで相談したのが最初です。同じロータリークラブの大樋長左衛門さんに玄関ホールのプロデュースをお願いし、「金沢初」の設備もいろいろ入るなど、環境の変化に社員のテンションも上がっています。

僕は人を喜ばせるのが大好きです。酒は飲めませんが、東京のお客様に金沢へ行きたいと言われれば案内します。接待というよりも金沢を楽しんでくれるのがうれしいから。その結果、人を味方にできれば勝ちです。仕事先を選ぶのは人ですから。問屋町では新参者ですが受け入れて頂き、理事の半分とは商売上のお付き合いがあります。ただし、先輩を真似るだけでなく新しいことを考えないと。人のご縁を新しいモノを作るエネルギーにしていきたい。



新社屋建設では、内装や照明などできる限りの工事を問屋町の会社にお願した。

取らせるなど、試行錯誤をしてきました。Jシステムでも同様、国交省が認めたNETISやセキュリティ関連のPマーク、ISOも取得しました。会社が取得できる資格は全て取る。取得するために勉強しますから、それが社員育成にもつながると思っています。

## (協)八戸総合卸センターさまの視察研修を受け入れ

12月12日(火)、(協)八戸総合卸センターの経営研究会の皆様が視察研修のため来館。当組合の概要やBCP関連について、また直近の取り組み状況についても説明させて頂きました。

ご多忙の中ご来館頂き、感謝申し上げます。短い時間でしたが、少しでもお役に立てれば幸いです。



## わが社をPR

### 株式会社Jシステム

## クラウドカメラのシステムメーカー

主な事業はネットワークカメラをクラウドで録画するシステム構築と運用です。当社で作った「アクティブネット」というシステムは汎用性が高く、お客様の環境や要望に合わせてカスタマイズが可能です。いろいろなカメラに対応でき、お客様の既存のシステムと連携してセキュリティーを高めたシステムを作ることもできる。



株式会社Jシステム 代表取締役 後山 潤二

若い社員には社会で通用する人間になってほしいと言っています。いくらいい大学を出ても、人間的にダメなものはダメですから。

また後山電機とのコラボで、工事まで一式でお任せ頂けます。後山電機で弱電工事を始めた頃、ネットワークカメラとルーターを組み合わせれば遠隔で現場を管理できるのでは?と発想したのがシステムを手掛けるきっかけでした。ところがそれを、後山電機として営業しても反応はイマイチ。電気工事業としてシステムを売ることに限界を感じて2008年、Jシステムを設立しました。会社が伸びたのはタイミングと運、特にコロナの影響は大きいものであります。人との接触を避けたいけれど現場は進んでいく。そのような中で、カメラで管理したいという需要が急増したのです。後山電機創業から28年、大切にしてきたのは人です。仕事で信頼を得るには社員のレベルが重要であり、そのためにあらゆる資格を

## 税制は公平・中立・簡素!?

税理士法人エモーション金山事務所 代表税理士 金山 一成



公平・中立・簡素の租税原則とは、税制をどのように構築することが望ましいかについての基本的考え方である。「公平」の原則とは様々な状況にある人々がそれぞれの負担能力(担税力)に応じて分かち合うこと、「中立」の原則とは税制ができるだけ個人や企業の経済活動における選択を歪めることがないようにすること、「簡素」の原則とは税制の仕組みをできるだけ簡素で納税者が理解しやすいものとするということだ(参考:土井丈朗「入門財政学」より)。

はたして今の税制は、本当に公平中立簡素なのだろうか?昨年10月よりインボイス制度が始まったが、これは複雑で分かりづらい制度である。国税庁のサイトのQ&Aは130問164ページもある。専門家の自分でも色々調べないと答えられない。請求書・領収書の確認や帳簿の処理など事務負担が増えるだけで、ややこしい事この上ない。早く制度改正または廃止を希望する。

令和6年1月より、改正電子帳簿保存法が始まった。これまたCMの影響もあってか、誤解の多い制度である。請求書や経費領収書等をネット通信等でもやり取りした場合のみ、そのデータをきちんと電子データとして保存する必要がある制度である。それ以外は今まで通り、紙の保存でも良い。DXに対応できないところは、おいてきぼりになる(猶予措置はあるが)。早く制度改正または廃止を希望する。

グチのようなコラムになったが、税制が複雑であるから飯のタネになっている面も否めない。ただただ、分かりやすい税制を望むだけだ。